

第9回地区庶務担当理事連絡協議会

と き 平成 21 年 2 月 25 日（水）午後 2 時 30 分～

ところ 京都府医師会館 101 会議室

△森会長挨拶

森府医会長は冒頭の挨拶で、最近の政局の動き、日医の情勢等を報告。「日医はレセプトオンライン請求義務化については、『手書きレセプトの提出』『手上げ方式』を強調しているが、『手上げ方式』についてはかなり厳しい状況である。」とした。次に、中医協公益委員の人事問題に触れ、今後、第三次試案、医療安全調査委員会への影響もあり、我々にとっても大きな課題となるとの見解を示した。最後に府医では、医師会活動に対する理解を深めてもらい積極的に参画してもらうよう医学生等対象に講義を実施していることを報告するとともに、「各地区においても新入会員等若い世代の会員が参加される会合など機会があれば、府医から医師会活動等の説明に向かうので声をかけていただきたい。」と依頼した。

△報告ならびに協議事項

1. 振込詐欺に係る注意喚起について（中野理事）

平成 18 年 9 月頃より、勤務医師の実家に宅配便会社の名を語り、“問い合わせ電話”が頻発していることから、「振込詐欺」に発展する恐れがあるため、取り合わないよう、会員への注意喚起を依頼。（京都医報 2.15 号 30 ページ参照）

2. 「今の医療、こんなんで委員会」シンポジウムについて（中野理事）

と き 3 月 28 日（土）午後 2 時～4 時

ところ 京都新聞文化ホール（中京区烏丸通夷川上ル 京都新聞社 7 F）

テーマ 「妊婦のエチケット 医者のマナー」

内 容 1. 講演「医療とコミュニケーション」

講 師 余語 真夫氏（同志社大学心理学部・教授）

2. シンポジウム

申込方法 府医「今の医療、こんなんで委員会」係へ、住所氏名・電話番号・

参加人数明記の上、FAX、ハガキ又は E メールにて申込（定員 300 名）

後 援 京都新聞社

「今の医療、こんなんで委員会」の取り組み状況を報告するとともに、シンポジウムへの多数の参加を呼びかけた。（京都医報 3.1 号同封チラシ参照）

3. 最近の中央情勢について（松井理事）

平成 21 年 1 月中旬～2 月中旬の社会・医療保険状況について報告。

4. 学術講演会の今後の予定について（小野理事）

平成 21 年 3 月に予定している京都府医師会学術講演会を紹介し、参加を呼びかけた。

5. その他

平成 21 年度第 1 回地区庶務担当理事連絡協議会並びに新・旧庶務担当理事懇親会を 4 月 25 日（土）に京都全日空ホテルにて、午後 5 時から協議会、午後 6 時から懇親会を開催することをお知らせした。

6. 地区からのご意見・ご要望

山科地区から新会館建設に伴い、京都市休日急病小児科東診療所・同内科西診療所は統合されるのかとの質問に対し、「新医師会館内に設置する急病診療所に統合され、新たに小児科の深夜帯の診察が週 1 日、2 日新設される予定である。」とした。